

平成 29 年度 環境ビジネス産学連携セミナー

中部地域における廃棄物リサイクル構築に向けた動静脈の取組について

中部地域（注）は、自動車や航空機をはじめとしたものづくり産業（動脈産業）と高度な環境対策技術を有する企業群（静脈産業）の集積が強みとなっています。環境対策は、国内においては企業の社会的責任として強く意識されるとともに、急激な経済成長を遂げている新興国等では、その発展に比例して環境問題が顕在化しており、国内外で環境産業の市場は増加傾向にあります。

中部経済産業局では、平成 29 年度は、「**廃棄物の環境分野への展開の可能性**」を探ってまいります。

廃棄物処理やその利活用について、微生物を用いて分解、バイオマスエネルギー回収、再資源化、修復などの技術を活用し、ビジネスを行っている多くの企業とそうした企業群を対象に中部地域の各大学で研究開発をしている大学と事業化へと繋げるための産学連携セミナーを下記のとおり開催します。

企業との共同研究に積極的な大学等研究者の方々から研究テーマ、事業化事例等をご紹介いただくとともに、マッチング（個別面談）の機会を提供します。

本セミナーを契機に、産学・産産間の交流を深め、ビジネス拡大のチャンスを掴んでいただければ幸いです。

（注）中部地域：愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県、長野県、静岡県

参加ご希望の方は、参加申込書を、平成 30 年 1 月 15 日（月）までに、公益財団法人国際環境技術移転センター（ICETT）まで、メール又は FAX にてお申し込みください。

日 時	平成 30 年 1 月 24 日（水）13:30～17:00（13:00 受付開始）
会 場	<p>名古屋栄ビルディング 12 階 特別会議室 （名古屋市東区武平町 5-1）</p> <p>http://nagoya-sakaebuilding.com/conference/access.html</p> <p>【市営地下鉄東山線・名城線】栄駅 【名鉄瀬戸線】栄町駅 5 番出口より徒歩約 1 分</p> 
主 催	中部経済産業局
共 催	環境パートナーシップ・CLUB(EPOC)
プログラム	<p>13:30-13:35 開会挨拶 中部経済産業局 環境・リサイクル課</p> <p>13:35-14:35 産学連携テーマの紹介（各 20 分）</p> <p>岐阜大学 大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 准教授 小林 信介氏 「高含水率有機廃棄物の高効率エネルギー化技術 ～効率的な乾燥と熱利用～」</p> <p>名古屋工業大学 社会工学専攻 准教授 吉田 奈央子氏 「嫌気的脱ハロゲン化呼吸細菌を用いた有機ハロゲン汚染環境浄化」</p> <p>豊橋技術科学大学 環境・生命工学系 特任准教授 熱田 洋一氏 「小規模普及型嫌気性消化システム ～産学融合コンソーシアムによる事業推進～(仮)」</p> <p>14:35-14:45 休憩</p> <p>14:45-15:15 事業化事例の紹介</p> <p>フレスコ株式会社 代表取締役 江藤 啓介氏 「廃棄物を化石燃料を使わずに(CO2削減しつつ)有価物に変え、産廃処理費用を削減する最新技術」</p> <p>15:15-15:20 全体総括</p> <p>名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ領域 准教授 神本 祐樹氏</p> <p>15:20-15:35 質疑応答</p> <p>15:35-15:45 休憩</p> <p>15:45-17:00 マッチング会（ご講演いただいた大学研究者、事業者と個別面談を設定します。）</p>
参加費	無料・申し込み必要
定 員	100 名（先着順） 定員に達し次第、締め切ります。
申込方法	裏面参加申込書にご記入の上、メール又は FAX にてお申し込みください。 （定員に達した場合、早期に終了させていただきます。）
締 切	平成 30 年 1 月 15 日（月）17 時まで

【講師プロフィール】

岐阜大学 大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 准教授 小林 信介氏

1970 年生まれ。名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程修了。Lamar University, Rice University、名古屋大学での研究・教育活動を経て、現職岐阜大学准教授として着任。その間、The Ohio State University の客員助教、安徽理工大学客員教授、中国科学院客員フェローを務める。現在は南京師範大学の客員教授を務めている。専門は化学工学。

名古屋工業大学 社会工学専攻 准教授 吉田 奈央子氏

1976 年生まれ。豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士後期課程修了後、名古屋大学エコトピア科学研究所機関研究員、京都大学大学院農学研究科特別研究員、豊橋技術科学大学大学エレクトロニクス先端融合研究所助教を経て現職。微生物による有機ハロゲン汚染環境修復技術(バイオレメディエーション)ならびに微生物燃料電池型廃水処理研究に従事。

豊橋技術科学大学 環境・生命工学系 特任准教授 熱田 洋一氏

1976 年生まれ。2006 年に山梨大学で環境水文学分野における研究で学位を取得。その後、豊橋技術科学大学産学連携研究員等として廃棄物(特にバイオマス)の利活用システムに関する研究に従事。2016 年から現職。多数の企業と共同研究を実施中。2017 年からゼネック株式会社研究開発部部長としても勤務し、普及型のバイオガス発電システム事業の推進を行う。

フレスコ株式会社 代表取締役 江藤 啓介氏

1980 年生まれ。慶應義塾大学大学院社会学研究科を卒業。豊田通商株式会社に 10 年間勤務後、フレスコ社へ移籍。フレスコ(株)は環境と健康分野に特化する専門商社。廃棄物を有価物に変える複数の特許技術を専売する。廃棄物のバイオエタノール化や機能炭に変える次世代炭化技術、燃料を使わないバイオ分解機、バイオマスガス化発電等で産廃費用を削減する。

名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ領域 准教授 神本 祐樹氏 <http://www.gremo.mirai.nagoya-u.ac.jp>

1982 年生まれ。2010 年に豊橋技術科学大学で生物学的排水処理に関する研究で学位を取得後、名古屋大学エコトピア科学研究所助教として環境浄化材料とレアメタルリサイクルの研究に従事。名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター特任講師を経て、2016 年から現職。液体を反応場として、効率的な分離による廃棄物処理の研究に従事。

環境ビジネス産学連携セミナー 参加申込書

FAX 送付先：059-329-8115 (送付状不要)

公益財団法人国際環境技術移転センター

E-Mail：webmaster@icett.or.jp

地球環境部 事業企画課 水谷・佐藤行

申込締切：平成 30 年 1 月 15 日(月) 17 時まで

貴社名			
所在地	〒 -		
参加者 1	ふりがな	所属・役職	
		E-mail	
参加者 2	ふりがな	所属・役職	
		E-mail	
TEL		FAX	
URL			
業種	卸売業・小売業・サービス業・製造業・建築業・運輸業・ その他()		
マッチング希望 (マッチング希望順に 数字を記載ください。) 例：第 1 希望→1 希望なし →空欄のまま	<input type="checkbox"/>	マッチングは希望しません。(希望しない場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックしてください。)	
		岐阜大学	准教授 小林 信介氏
		名古屋工業大学	准教授 吉田 奈央子氏
		豊橋技術科学大学	特任准教授 熱田 洋一氏
		フレスコ株式会社	代表取締役 江藤 啓介氏
	名古屋大学	准教授 神本 祐樹氏	
本申込書に記載いただいた連絡先に、今後、中部経済産業局又は国際環境技術移転センターから、 イベント・セミナーの案内をお送りしてよろしいでしょうか。			同意する・同意しない

お問合せ(事務局)

公益財団法人国際環境技術移転センター(ICEETT) 地球環境部 事業企画課 水谷・佐藤

TEL：059-329-3500 FAX：059-329-8115 E-mail：webmaster@icett.or.jp